科目名[　　社会的養護内容　　]

幼児教育科　（　1　学年）　（ 演習 ）　（　1　単位）　　担当者[　　松﨑　優　　]

【授業の概要】

社会的養護における権利擁護や保育士の倫理等について具体的な例を取り上げながら学ぶ。また施設養護における各支援（日常生活支援、治療的支援、自立支援）の実際について理解するとともに、それぞれの支援の関連性を重視しながら児童の個別支援計画を立てるなどして総合的に理解する。更に基本的なソーシャルワークの方法と技術について理解を深める。

【授業要旨】

| 回数 | 題　目 | 授　業　内　容 |
|---|---|---|
| 1 | オリエンテーション、講義概要<br>児童福祉施設及び制度 | 講義の進め方及び評価方法について説明する。社会的養護にかかわる児福祉施設及び制度について理解する。 |
| 2 | 児童の権利擁護<br>保育士の倫理 | 児童の権利擁護や保育士の倫理について実際の事例をもとに考察する。また、グループ内で権利擁護をテーマに討議し、パンフレットを作成する。 |
| 3 | ソーシャルワークの方法及び技術について | 事例をもとにソーシャルワークの方法について理解を深める。またソーシャルワークの関連技術であるカウンセリングの技法について理解する。 |
| 4 | 施設養護の特性と実際 | 事例を取り上げ、施設養護における共通的な特性について理解を深める。また海外の取り組みから施設養護の在り方について考える。 |
| 5 | 里親制度の特性と実際 | 里親制度及び養子縁組について理解する。特に里親制度について事例を取り上げ考察するとともに施設養護との関連について理解する。 |
| 6 | 個別支援計画について | 個別支援計画を作成する際の項目やそれぞれの視点、他専門職とのかかわり、支援における保育士の役割について理解する。 |
| 7 | 日常生活支援に関する事例分析① | 日常生活支援の目標について理解するとともに、乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設における常生活支援の内容について理解する。 |
| 8 | 日常生活支援に関する事例分析② | 障がい児施設における日常生活支援の内容について理解する。 |
| 9 | 治療的支援に関する事例分析について① | 虐待事例を取り上げ、治療的支援の目標と内容について理解する。 |
| 10 | 治療的支援に関する事例分析について② | 障がい児施設における、発達支援を基礎とした治療的支援の目標と内容について理解する。 |
| 11 | 自立支援について理解する① | 児童養護施設と児童家庭支援センターの事例をもとに自立支援について理解する。 |
| 12 | 自立支援について理解する② | 障がい児・者施設における自立支援の在り方について理解する。 |
| 13 | 個別支援計画の作成 | これまでに学んだ各支援の内容を理解した上で個別支援計画の作成に取り組む。 |
| 14 | 保育士・ソーシャルワークの知識と技術の応用 | 保育士としての他専門職とのかかわりや施設養護と地域福祉とのつながりについて理解する。（アウトリーチ、リービンケア、アフターケア、ボランティア活用等） |
| 15 | 社会的養護の課題と展望 | 在宅支援、地域支援と施設養護の今後の在り方について検討する。 |

【評価の方法】

定期試験（レポート）50%　提出書類　10%　グループ討議などの受講態度　40%

【 テキスト 】

適宜、プリントを配布する。

【　参考書　】

講義内で紹介します。

【　研　究　】